

Q 6

子ども本人や保護者からいじめについての相談があったときは、どのようにすればよいですか。

※ 不安を受け止め安心感を与えながら、一緒に考えようとする姿勢になって対応する。

- ・ 教育相談室など静かに話せる場所に移動する。
- ・ 時間を掛けてじっくり事情を聞く。
- ・ うち明けるまでの苦悩を十分理解し、相談したことに対してねぎらいの言葉を掛ける。
- ・ 本人の辛さや苦しみに共感することに心を注ぐようにする。
- ・ 事実関係を把握するために質問せめにならないようにする。
- ・ 相談内容を秘密にすることを伝える。
- ・ 教師が必ず守るという強い意志を示すようにする。
- ・ いじめを解決する方法を一緒に考えるとともに、学校としての対応方針と今後の取組について説明する。
- ・ 複数の教師で対応する。(保護者の場合) (その後の対応は、Q 8, 9を参照)

